

目指せ！脱初心者 山岳写真講座

「秋の富士山で撮る」山岳写真家、塩田諭司氏に学ぶ

山の美しさを写真で伝えたい、山での感動を写真で残したい、今よりワンランク上の写真が撮れるように、「目指せ！脱初心者『山岳写真講座』」を紅葉の富士山で行います。講師は、プロの山岳写真家の塩田諭司氏です。以下により机上2回と実技1回を行います。

講師：塩田諭司（しおた さとし）氏

山岳写真家、（公財）日本スポーツ協会公認山岳コーチ1
都岳連認定プロガイド
山岳写真ASA所属



<https://shiotasatoshi.com/News/index.html>

他、山岳講師として2名が同行します。

◆ 開催期日と会場等

・机上1 「秋の富士山で撮る」

※ 実技の装備、ウェアの説明を合わせて行います。2ページの表を参考にしてください。

令和2年10月8日（木）19：00～21：00

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟会議室

小田急線 参宮橋駅下車 徒歩7分

東京メトロ千代田線 代々木公園駅下車 徒歩13分

<https://nyc.niye.go.jp/train/>

※ 感染症対策で三密を避けるため大き目の会議室を用意しています

・実技 「秋の富士山で撮る」

令和2年10月10日（土）～11日（日） 5合目佐藤小屋泊

集合 スバルライン5合目レストハウス前 11：00

※ バス：富士山駅 10：00発

※ 自家用車：佐藤小屋駐車場を利用できます

解散 スバルライン5合目レストハウス 13：00頃

・机上2 「振り返りと講評」

令和2年10月14日（水） 午後7時～9時

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟会議室

- ◆ 対象 山岳写真に興味があり、撮影技術の向上を望んでいる方
山道をゆっくりしたペースで2～3時間くらい歩ける方

※ 山岳ガイド等の有資格者が支援します

◆ 定員 12名 最小催行人数 10名

◆ 受講料（保険料込み） 一般：24,000円 都岳連加盟団体会員、及びJR0会員：23,000円
個人会員：22,000円 ※ 交通費と宿泊費は別途必要です



感染症対策のために主催者の判断で中止する場合、また、受付時の検温で不参加の場合は、保険料や振込料などを控除し、未実施分は返金します。なお、講習開始後で受講者の事情による申込み後のキャンセルの場合、講習中に体調不良などでリタイアした場合は返金致しません。

◆ 申込み・締切 令和2年10月6日（火）午後5時

都岳連では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めています。以下の「受講を申込み皆様へ」をご覧ください。

受講を申込みされる皆様へ

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください
ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。受付では、検温します。
37.5度C以上の場合は、参加をお断りいたします。
イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参してください（参加受付時や受講している時、会話をしている際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い等による手指消毒を実施してください。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保してください。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 受講中に中に大きな声で会話等をしないでください
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うことをお願いします
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかにご連絡してください

都岳連の感染症対策の詳細は、都岳連HPの「[9月以降の事業再開方針について](#)」をご覧ください

都岳連ホームページから、または以下メールでお申し込みください。受付後数日以内に、参加費の振込先等をご案内いたします。お申込みの際は『参加を希望する講習』に『山岳写真講座』とご記入ください。

Mail : koshu@togakuren.com

◆ その他

1. カメラは、コンパクトデジタルカメラ、一眼レフカメラ、また、スマートフォンのカメラの何れでも構いません。また、予備バッテリーも必携です。
2. 3回の参加を原則としますが、難しい場合はメール等でご相談ください。

◆ 実技ウェア・装備・食料

佐藤小屋では感染予防のため、寝袋を消毒しているほか、洗濯したシーツ、枕カバーが提供されます。なお、宿泊者が寝袋を持参した場合は宿泊料が500円割引されます。

ウェア		装備		食糧、装備、着替え	
ザック (30~40L) ザックカバー 雨具上下 (要透湿性) 防寒着 シャツ (長袖) シャツ (半袖) 速乾性アンダーウェア 長ズボン 帽子 手袋 靴下 (足首が隠れるもの) 靴 (軽登山靴以上)		サングラス (あれば) 水筒 (テルモス) タオル ちり紙 ゴミ袋 地図 携帯電話 磁石 筆記具 財布 健康保険証 ナイフ ライター ストック カメラ 予備バッテリー		行動食、予備食 持薬 着替え (Tシャツ程度) マスク 2枚 消毒用アルコール (携帯型) 共同装備 トランシーバ ロープ、スリング 安全環付カラビナ 薬品セット ツェルト レスキューネット シュラフカバー 記録用カメラ 非接触型体温計 消毒用アルコール 除菌剤 予備マスク	各1

円×(8+2)=3,000円 議室 (机上2回)
0円 ・資料、コピー代

5,000円×2=10,000円
10,000円